

一 読み

/12

二 画数

/4

三 送りなが

/5

四 熟語の構成

/5

五 部首

/4

六 対義語

/5

七 書き取り

/14

合計

/49

合格のめやす

35問(7割)

一 線の漢字の読みを、ひらがなで書きましょう。

① 毛糸でマフラーを編む。

あむ

② 五さい以下の子は半分のりょうきんだ。

いか

③ 豆をにて、夕ごはんに出す。

まめ

④ 矢印の方こうにすすむ。

やじるし

⑤ 条件をみたす。

じょうけん

⑥ だいじな要素を考える。

ようそ

⑦ むかし話に王様が出てくる。

おうさま

⑧ きりんは首がながい。

くび

⑨ 学級いいを投票でえらぶ。

とうひよう

⑩ つよい風がふいている。

かぜ

⑪ 水泳のじゅぎょうで、けのびをした。

すいえい

⑫ 木の幹にさわる。

みき

二 次の漢字は、何画で書きますか。数字で書きましょう。

① 阪

7

画

② 護

20

画

③ 属

12

画

④ 心

4

画

三

——線のことばを、漢字一字と送りがなで書きましょう。

れい

くるまがとまる。

止
まる

① せの高さをくらべる。

比
べる

② 音楽がすぎだ。

好
き

③ かごにみかんがやつつある。

八
つ

④ 夏は日が長く、冬は日がみじかい。

短
い

⑤ 友だちがかなしむようなことは言わない。

悲
し
む

四

次の熟語の組み立ては、「」の「ア～エ」のどれにあたりますか。記号で書きましょう。

ア 同じような意味の漢字を組み合わせたもの(れい 岩石)

イ 反対や対になる意味の漢字を組み合わせたもの(れい 左右)

ウ 上の漢字が下の漢字をくわしくしているもの(れい 青空)

エ 下の漢字が「ゝを」「ゝに」にあたるもの(れい 読書)

① 検温

エ

② 悪質

ウ

③ 大群

ウ

④ 美術

ウ

⑤ 最適

ウ

五

部首がつく漢字を□に書きましよう。□の右は読みです。

れい

イ
(にんべん)

休

やす
む

糸

(いとへん)

①

給

きゅう

食

②

続

つづ

く

イ

(ぎょうにんべん)

③

往

おう

来

④

復

ふ

活

六

反対の意味のことばを、「」からえらんで漢字で書きましよう。

れい

大きい ⇄ 小さい

「にがて びようき しっぱい らくせん へらす」

①

得意 ⇄

苦手

②

成功 ⇄

失敗

③

増やす ⇄

減らす

④

当選 ⇄

落選

⑤

健康 ⇄

病気

七

——線のことばを、漢字で書きましょう。

① じゅんばんにならぶ。

順番

② しあいに負けてごんねんだった。

残念

③ あかるいせいかくだ。

性格

④ ジュースにこおりを入れる。

氷

⑤ おじいちゃんのふるい本をよむ。

古

⑥ 円のちよっけいをはかる。

直径

⑦ さんすうのしゅくだいをする。

算数

⑧ たまをころがしてあそぶ。

玉

⑨ ふねのきてきになる。

汽

⑩ うさぎのみみはながい。

耳

⑪ 犬にげいをおぼえさせる。

芸

⑫ おかやまけんは、ももてゆうめいだ。

岡山県

⑬ 漢字のくんよみをおぼえる。

訓読

⑭ わたしがにもつをもつよ。

持

